

活動報告

2025. 8 . 12 (火)

<活動内容>色水遊び

<準備品>水、絵の具、タライ、透明のカップ

<活動の流れ>事前に絵の具を水に溶かしておく。

溶かした絵の具を水の入っているタライ(4~5か所)に入れる。

<子どもの声>

・色別に分けて保育者が色水を入れると、「～ジュースみたい、ジュース屋さんしようよ」と言い、保育者が事前に用意しておいたペットボトルや透明のカップに色水を入れ、ジュースやさんごっこに展開していた。「何味がありますか?」「～味ください」など子ども同士の遊びも広がっていた。色を混ぜるとまた、多様な種類の色が出来ることを知り、「混ぜたらこんな色になった」「ジュースいっぱい」と何色ものジュースができたことに喜びを感じていた。

<振り返り>

透明のカップを多く用意していたため、色が見やすかったことと共に色が混ざる様子もよく見えて良かった。

タライを多めに設定したことにより、子どもたちが分散して遊びに集中することが出来ていた。保育者もごっこ遊びに参加することで、色の混ざり方についても触れることができた。今回の姿から、「ジュース」という親しみのあるものから、具体的な経験と色を結び付け、イメージを広げられている様子が見受けられた。

